

公益社団法人愛知県医師会 第28回(定例)理事会議事録

開催日時：平成28年12月22日(木) 午後2時30分～午後5時25分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／横井 隆

理事／吉田 貴 伊藤健一 加藤雅通 西山 朗 檜尾富二

樋口俊寛 伊藤富士子 瀨瀨雅明 細川秀一 森 孝生

野田正治 林 義久 羽生田正行 浅井清和

監事／可世木成明 川上雅正 野口良樹

代議員会議長／伊藤 宣 夫

代議員会副議長／杉田洋一 山本 楯

欠席者

副会長／城 義 政 市川朝洋

理事／大輪芳裕

議事録作成者 加藤結花

※浅井理事遅刻のため、承認事項1～4は、21名(うち理事15名)にて審議した。

※柵木会長離席のため、報告12は横井副会長が議事進行を行った。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者22名(うち理事16名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

- ①一宮市医師会(会長 野村直孝)主催の日医認定産業医研修会〔H29.4/22(土)〕の共催について

榎尾理事より説明され、承認された。

(2)名古屋大学医療安全管理業務監査委員会委員長の委嘱について

榎尾理事より説明され、柵木会長の委嘱依頼が承認された。

柵木会長より、群馬大学、千葉大学の不祥事を受け、大学のガバナンス改革の一環とし、医療安全の観点から委員会を設置することとなったと説明された。

(3)いじめ防止対策推進法を踏まえた組織等の設置に関する委員の推薦について

榎尾理事より説明され、愛知県教育委員会事務局長より依頼のあった、設楽町いじめ問題調査委員会、東栄町いじめ問題調査委員会、豊根村いじめ問題調査委員会の委員に、愛知県精神科医会より推薦のあった先生の推薦が承認された。

(4)一宮地域産業保健センター運営協議会委員の就任依頼について

榎尾理事より説明され、本会の西山理事への就任が承認された。

(5)社会福祉法人愛知県共同募金会理事の辞任並びに評議員の変更について

榎尾理事より説明され、現在、私(榎尾理事)が理事並びに評議員を兼任しているが、平成29年4月1日の制度改革により、兼任及び代理出席が認められなくなるため、理事を辞任し、評議員を長屋局長に変更することが承認された。

(6)第178回(臨時)代議員会〔H29.3/18(土)〕の次第について

榎尾理事より説明され、承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo.1~3の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	H29. 1/30(月)	第1回会員相談窓口事例検討会	5階医師連盟会議室	樋口理事 細川理事
2	H29. 3/4(土)	第35回救急医療・災害医療シンポジウム	9階大講堂	細川理事 大輪理事
3	H29. 3/9(木)	剖検システム運営協議会	東急ホテル	森理事 浅井理事

3. 全国健康保険協会愛知支部と公益社団法人愛知県医師会による意見交換会〔H29.1/11(水)〕の開催について

加藤理事より、6年程前から、協会けんぽの依頼を受け、傷病手当金審査に携わってきたが、今後は違う方法で審査を行うこととなり、本会の役目は終わることとなった。今後、全く繋がりが無くなってしまうため、意見交換会という形式で

定期的に(年2回開催予定)交流を持ち、双方で情報の共有をしていきたいと説明され、承認された。

4. 「あいち健康ナビ」の投稿団体申請ページの作成について

瀨瀬理事より説明され、「あいち健康ナビ」の投稿団体になるための登録申請について、資料のとおり条件を明記し、一般向けサイト上に申請ページを作成することが承認された。

柵木会長より、今後、追加事項があれば、理事会で協議していただきたいと発言された。

5. 産業医・学校医等嘱託医活動賠償責任保険について

森理事より説明され、日本医師会A会員以外の勤務医等を対象とした、損害保険ジャパン日本興亜株式会社が販売する標記保険の団体契約を結ぶことが承認された。柵木会長より、非会員は契約できるのか質問され、森理事は、医師賠償責任保険と同じであると答えられた。西山理事より、標記の保険はA2B、A2C会員は無条件で付随されるが、B、C会員については、加入しなければ補償されないため、加入するようお願いしたい。ただし、日医の会員であることが条件である団体保険であるので、非会員は入ることができないと補足された。

—協議事項—

6. 入会金の徴収猶予申請について

西山理事より説明され、北設楽郡医師会より申請があった入会金の徴収猶予申請が承認された。

7. 名古屋市医師会からの入会金に関する要望について

西山理事より説明され、名古屋市医師会より要望があった一会員の入会金の支払方法を、分割払いにすることが特例で承認された。

8. 会員表彰(案)について

檜尾理事より説明され、平成29年3月18日(土)に行われる第178回(臨時)代議員会にて、8名の先生方の表彰を行うことが承認された。

9. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 平成 28 年度第 4 回日本医師会医療秘書認定試験委員会〔12/7(水)〕について
(日本医師会主催：日本医師会館)

樋口理事より、第 37 回日本医師会医療秘書認定試験問題、100 問題について最終調整を行ったと報告された。なお、認定試験日は、平成 29 年 2 月 5 日(日)に開催されると説明された。

【本会関係会議について】

2. 調査室委員会〔12/13(火)〕について
(5 階医師連盟会議室)

伊藤(健)理事より、実態調査のクロス集計については年明けまでに各委員で検討することとなったと報告された。また、働き方ビジョン検討会の調査内容・他動向について、平成 29 年度税制大綱、地域医療構想の問題点と今後についての解説を行った。その他、Twitter・MEDIFAX 記事について解説、意見交換を行ったと説明された。

3. 治験審査会〔12/16(金)〕について
(804 会議室)

樋口理事より、継続審査 6 件(統合失調症 3 件、双極 I 型障害 1 件、アルコール依存症 1 件、潰瘍性大腸炎 1 件)については、すべて承認されたと報告された。その他、終了報告として、1 件(アルコール依存症)あったと説明された。

4. 健康教育委員会〔12/7(水)〕について
(804 会議室)

額額理事より、健康教育講座の平成 29 年 4 月～7 月分の講師推薦、「あいち健康ナビ」投稿団体の登録申請方法、「あいち健康ナビ」のインターネット広告について協議したと報告された。また、健康教育講座の平成 28 年 10 月～11 月開催分についての報告、平成 28 年 12 月～平成 29 年 3 月開催分の確認、あいち健康ナビの運営状況の報告を行ったと説明された。

柵木会長より、投稿団体として医療法人協会、病院協会へもアナウンスし、できるだけ多くの医療機関に登録申請していただくよう依頼された。

5. 第 50 回若年者心疾患・生活習慣病対策協議会総会 実行委員会〔12/13(火)〕について
(6 階研修室)

額額理事より、平成 30 年 2 月 4 日(日)に開催する第 50 回若年者心疾患・生活習慣病対策協議会総会のプログラム等を作成する委員会として第 1 回目が開催され、委員長に城副会長、副委員長に私(額額理事)、吉田理事、平光委員が選出され、後援・

協賛、来賓挨拶の依頼先について検討し、挨拶依頼先は、横倉日本医師会長、大村愛知県知事、愛知県教育長に決定した。プログラムについては、毎年開催している学校保健健診懇談会、学校保健シンポジウムも合同でプログラムに入れることを検討したと説明された。

6. 広報委員会 [12/14(水)] について (501 会議室)

額額理事より、愛知医報のトップ掲載予定や表紙掲載写真・新春特集頁等について検討したと報告された。また、「会員の欄」への投稿原稿や企業から掲載依頼された広告等の掲載可否についても検討し、掲載することとしたと報告された。

7. 愛知県医師会無線システム災害想定訓練 [12/7(水)] について (岡崎市医師会公衆衛生センター)

細川理事より、一宮市地区、岡崎市地区が各1回、本会で8回程度開催される。今回は岡崎地区で開催され、三重県熊野灘沖を震源とするマグニチュード7.0の地震が発生し、県医師会にも被害が及んだとの想定で、災害対策本部を岡崎市医師会に移し訓練を実施したと報告された。医師会12機関、災害拠点病院8機関、基幹病院9機関の合計29機関が参加し、無線交信、広域災害システム(EMIS)への入力訓練、メール・FAXでの情報収集も併せて行った。概ね滞りなく終了したが、一部の機関においてEMISの未入力・FAXの未送信があったと説明された。

8. 第2回「現代医学」誌編集(小)委員会 [12/15(木)] について (801 会議室)

羽生田理事より、6月発刊を予定していた64巻1号については、執筆担当者より原稿の提出がなく、大幅な遅れが出ている。その号のコーディネーターである城卓志先生より、お詫びを含め、「編集後記」という形で執筆していただくこととなったと説明された。また、65巻2号(平成29年12月発刊)のテーマおよび、今後の広報活動について検討したと報告された。

柵木会長より、アクセス状況について質問され、羽生田理事より、横ばいであるが、11月については増加している。詳細については確認する必要があると説明された。柵木会長より、今後、アクセス数について報告するよう話された。

9. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記のNo.1~4の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

額額理事より、No.1について、一般人の健康に対する知識・情報収集への欲求意識がかなり高く、出席者の増加は今後も続くであろうと発言された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	12/12(月)	健康教育講座(9階大講堂)	324名	瀬織理事
	12/16(金)	健康教育講座(江南市民文化会館)	101名	吉田理事
2	12/17(土)	BLS&AED 講習会	35名	細川理事 大輪理事
3	12/17(土)	保健・医療・福祉の連携強化に関するシンポジウム	201名	野田理事 林理事
4	12/18(日)	平成28年度あいち小児在宅医療実技講習会	30名	野田理事 林理事

【行政、その他関係団体等会議について】

10. 平成28年度愛知県新型インフルエンザ等対策総合訓練〔12/13(火)〕について

吉田理事より、政府全体訓練と連携した訓練が愛知県にて行われ、本会もその訓練に連動し、情報伝達訓練、具体的行動訓練、意思決定訓練を行ったと報告された。情報伝達訓練では、愛知県よりメールにて送られてきた情報を県下医師会へメール・FAXにて送付し、受信の確認時間を調査する訓練を行ったと説明された。柵木会長より、一時期と比較すると、新型インフルエンザに対する脅威が薄れてきているように思われるが、その辺りの対応はどうなっているか質問され、吉田理事より、一般接種の手続きで行政は振り回されているようである。市民一人一人に対する接種の規定もできておらず、集団接種をすれば逆に蔓延する恐れもあり、手探り状態であると応えられた。

11. 平成28年度愛知県医師会と愛知県看護協会との懇談会〔12/14(水)〕について (愛知県看護協会主催：愛知県看護協会館)

伊藤(健)理事より、ナースセンター事業は、就職者数を昨年度の853人から今年度は1,200人を目標とした(11月まで737人)と報告された。ハローワークや医師会への巡回相談の場所を7から13へ増やし、就職数も昨年度の128人から1.5倍となる見込みで、民間業者出身の職員を1名採用し、民間のスキルを取り入れた。医師会から予算が3倍、スタッフが2倍となり求人者や求職者にもっと手厚いサポートは出来ないかとの意見があったと説明された。

柵木会長より、スタッフも予算も増えたにも関わらず実績が伴っておらず、民間業者の攻勢に対し具体的にどうしたらいいか質問され、伊藤(健)理事より、民間業者は、看護学校の学生にSNSを利用して勧誘している。学校側も学生に対し気をつけるよう注意喚起しているが、難しいようであると説明された。

12. 一宮地域産業保健センター運営協議会〔12/13(火)〕について (一宮地域産業保健センター主催：一宮市医師会館)

西山理事より、今回6年ぶりの開催となり、委員の自己紹介後、平成26・27年度事業実施報告がなされたと報告された。年間41件の事業所個別訪問を目標として

いたが結果は0件であり、活動状況は非常に低調であったと説明された。平成28年度事業・予算計画書については、平成27年度と同じであるが、平成28年7月時点では低調であると説明された。また、協議事項では、労働基準協会の事業所紹介にて職場巡視をするよう情報提供があったと説明された。

労働基準局よりの情報であるが、ストレスチェックが始まってから、一宮地区では11月までに全体の72%の労働者が受けているが、面接指導を受けなければならない労働者の内、受けた人は0.5%と予想の10%を遙かに下回ったという結果であったと説明された。

13. 平成28年度愛知県難病医療連絡協議会・連絡会(合同会議) [12/15(木)] について(愛知県難病医療連絡協議会主催：愛知県本庁舎)

樋口理事より、年に1回開催される会議で、祖父江会長司会のもと、各病院の専門医、専門連絡員により活動状況の報告、29年度の事業予定についての話し合いが行われたと報告された。現在の指定難病は306疾病で、今までは医師であれば診断できたため、難病のとらえ方、診断等が不明瞭で、医師により情報が異なっていたが、今後は、研修終了医(指定医)が診断するため、格差は少なくなると思われる。一方で、現在、医療と介護の二本立てとなっているが、施設への入所等で難病患者数の把握が難しくなっており、医療関係と介護関係との連携を密にした上で把握していく必要があると説明された。

14. 慢性腎臓病(CKD)対策協議会普及啓発部会 [12/15(木)] について(愛知腎臓財団主催：愛知県東大手庁舎)

瀨瀬理事より、平成29年3月12日(土)、三井住友銀行SMBCパーク栄にて開催される「世界腎臓デー2016全国キャンペーン」の役割分担を決定したと報告された。

15. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち第9回運営委員会 [12/15(木)] について

(特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち主催：

特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち事務所)

細川理事より、平成20年5月～平成28年11月までの特定健診の集計結果(200万件)について、平成29年活動予定案について資料に沿って説明された。

【その他事項について】

16. 公衆衛生事業功労者表彰(厚生労働大臣表彰)について

樫尾理事より、山本真一先生、板倉義之先生が受章され、表彰式は平成29年2月13日(月)大手町サンケイプラザ(東京都千代田区)にて行われると説明された。

17. その他

- ・会員名簿について

- ・平成 28 年度医療政策シンポジウムについて
- ・会館施設について
- ・国保審査委員会での報告について

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成28年12月22日